

## ものづくりを輝かせる ～ あいち産業観光フォーラム 価値共有の観光は成り立つのかを考える

学校法人名古屋学院大学(名古屋市熱田区熱田西町、学長：赤楚治之)では、「ものづくりを輝かせる～あいち産業観光フォーラム」を6月18日(土)にイオンモール Nagoya Noritake Garden イオンホール(名古屋市西区則武新町)にて開催します。

本フォーラムは、対面とオンラインの同時配信での開催です。入場無料、事前申込が必要となります。

今夏、愛知県で開催されるアートイベント国際芸術祭「あいち2022」を前に、愛知県に訪れ体験的な価値を引き出す新たな「ものづくり観光の形」をアートや建築、産業、まちづくりなど幅広い視点から、パネルディスカッションで検証します。

### 〈ものづくりを輝かせる ～あいち産業観光フォーラム の開催概要〉

- ◆日時 : 2022年6月18日(土) 13:30～16:00 (開場 13:00)
- ◆場所 : イオンモール Nagoya Noritake Garden 3階 イオンホール  
名古屋市西区則武新町三丁目1番17号  
※オンライン同時配信を予定(YouTubeLIVE)
- ◆定員 : (会場受講) 定員 25名 / (オンライン受講) 定員 200名 ※先着順
- ◆申込方法 : 以下、インターネット受講申込フォームからお申し込みください。  
<https://www.ngu.jp/and-n/important/forum20220618/>
- ◆主催 : 名古屋学院大学 社会連携センター
- ◆後援 : 愛知県/国際芸術祭「あいち」組織委員会
- ◆問合せ先 : 名古屋学院大学 社会連携センター  
【TEL】 052-678-4085  
【e-mail】 renkei@ngu.ac.jp

#### 【パネルディスカッションテーマ】

価値をシェアする観光の未来 -アートと融合するツーリズム

#### 【コーディネーター】

古池 嘉和 (名古屋学院大学 現代社会学部 教授)

#### 【パネリスト(敬称略)】

- 栗本 真老 (国際芸術祭「あいち2022」アーキテクト/栗本設計所主宰)
- 江坂 恵里子 (ユネスコ・デザイン都市なごや推進事業実行委員会)
- 武田 光弘 (愛知県観光コンベンション局長)
- 杉江 寿文 (器と暮らしの道具 morrina)
- 阿部 順子 (椋山女学園大学 生活科学部 准教授)
- 井澤 知旦 (名古屋学院大学 現代社会学部 教授)

本フォーラムは、「私立大学研究ブランディング事業(文部科学省)」、産業観光研究チーム(現代社会学部 教授・笠井雅直、同・古池嘉和)の監修による「ものづくり観光ガイドブック『糸と木と土、そして発酵の物語～愛知オトナのマナビ旅』(愛知県)」公刊に併せて実施いたします。